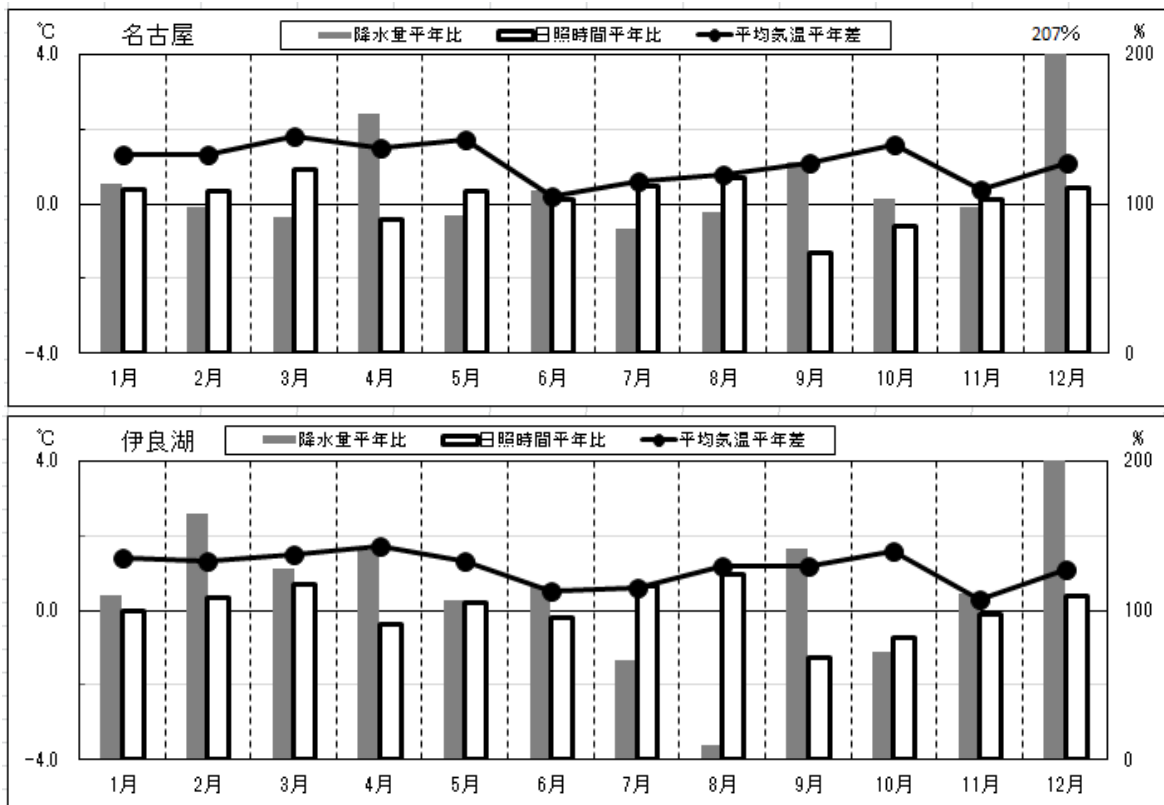


2016（平成28）年の愛知県の天候

平成29年1月11日
名古屋地方気象台

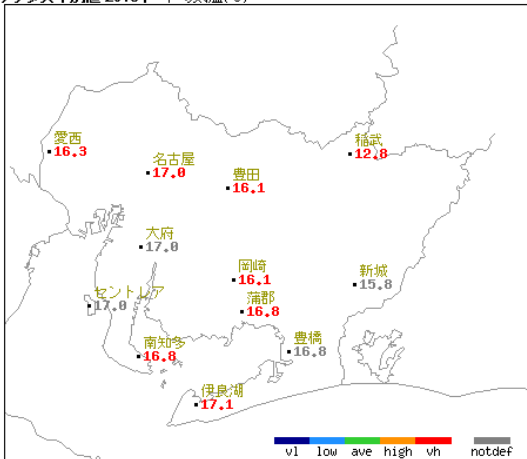
【天候の特徴】

- **年平均気温**は、名古屋が17.0℃、伊良湖が17.1℃で、ともに「かなり高い」となりました。暖かい空気の影響を受けやすかった時期が多く、名古屋の平均気温は6月と11月が平年並だったほかは1月、2月、7月、8月、9月、12月は高くなり、3月から5月と10月はかなり高くなりました。名古屋の年平均気温は1890年の統計開始以来、高い方からの1位となりました。伊良湖の年平均気温は1947年の統計開始以来、高い方からの2位となりました。
- **年降水量**は、名古屋が1686.0mmで「多い」、伊良湖が1712.5mmで「多い」となりました。名古屋の降水量の1月は南岸低気圧の影響で、4月は低気圧や前線の影響で、9月は台風や前線の影響で多くなりました。9月19日には岡崎市木下町（愛知県雨量計）で1時間に103mmの猛烈な雨を観測しました。12月は低気圧の影響で降水量はかなり多くなりました。
- **年間日照時間**は、名古屋が2168.2時間で「多い」、伊良湖が2251.6時間で「多い」となりました。6月、11月は平年並、4月、10月は低気圧や前線の影響で日照時間が少なく、9月は台風の影響でかなり少なくなりましたが、1月、2月、5月、7月、8月、12月は高気圧に覆われて晴れた日が多く日照時間は多くなり、3月はかなり多くなりました。
- **梅雨入り**は早く、**梅雨明け**は遅くなりました。
梅雨入りは6月4日ごろ（平年：6月8日ごろ）で平年より早く、梅雨明けは7月28日ごろ（平年：7月21日ごろ）で平年より遅くなりました。
- **台風**の発生数は26個で平年（25.6個）を上回りました。
東海地方に接近した台風は5個（平年の接近数：3.3個）で、このうち、愛知県を東進した台風第16号では、県内で非常に激しい雨が降りました。

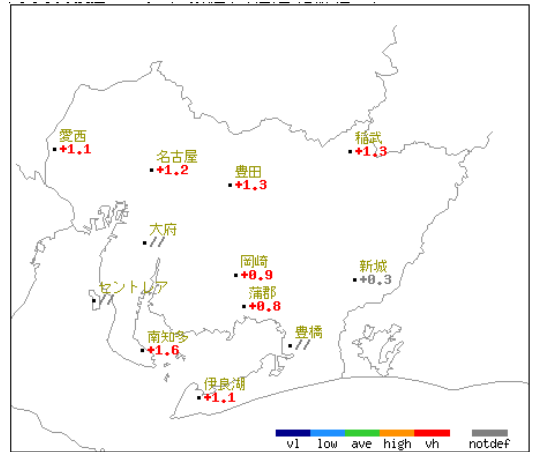


名古屋、伊良湖の月平均気温・月降水量・月間日照時間の平年差・比の推移

アメダス年別値 2016年 平均気温(°C)

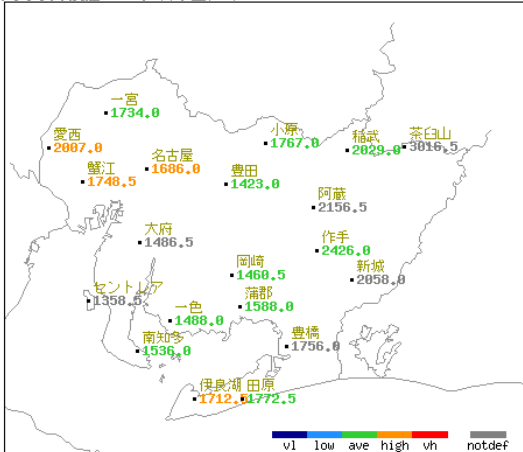


2016年の年平均気温分布図 (°C)

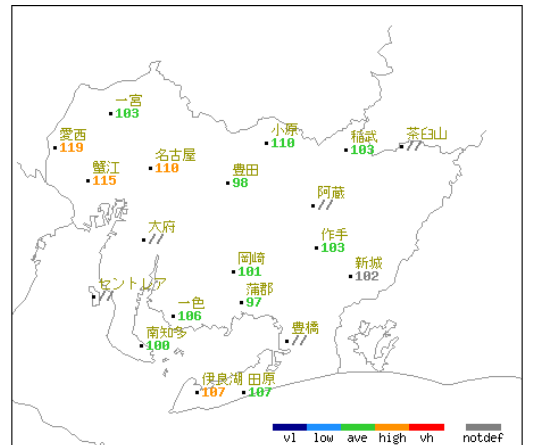


2016年の年平均気温平年差分布図 (°C)

アメダス年別値 2016年 降水量(mm)

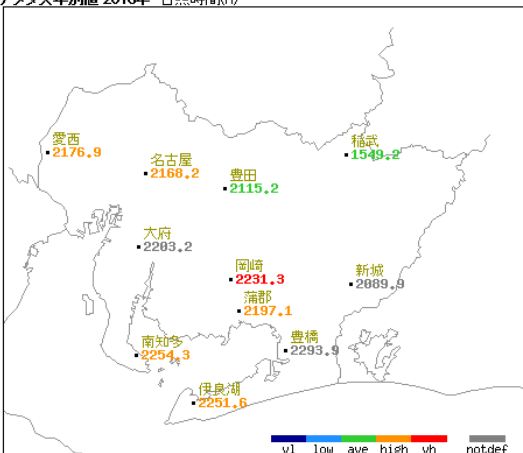


2016年の年降水量分布図 (mm)



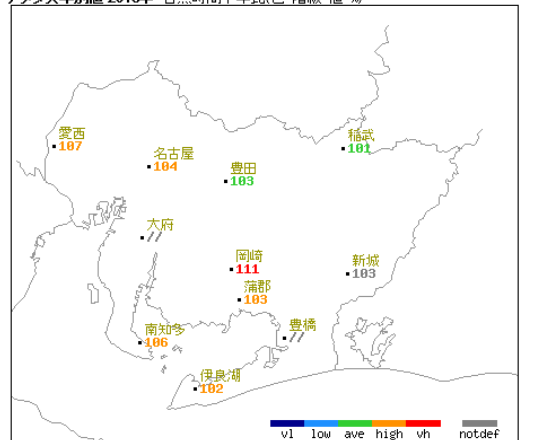
2016年の年降水量平年比分布図 (%)

アメダス年別値 2016年 日照時間(h)



2016年の年間日照時間分布図 (h)

アメダス年別値 2016年 日照時間平年比(色-階級・値-%)



2016年の年間日照時間平年比分布図 (%)

【季節別の概況】

冬（前年12月～2月）

冬型の気圧配置が長続きせず、寒気の影響を受けにくかったため、顕著な高温となりました。名古屋の3か月平均気温は7.2℃となり、1890年の統計開始以来、高い方からの1位となりました。また、低気圧や前線の影響を受けやすく多雨となりました。一方、1月の後半には一時的に冬型の気圧配置が強まり、名古屋では20日に9センチの積雪を観測しました。

名古屋の3か月の平均気温は「かなり高い」、降水量は「多い」、日照時間は「多い」となりました。

春（3月～5月） 顕著な高温

低気圧と高気圧が交互に通る、天気は数日の周期で変わりました。3月と5月は高気圧に覆われることが多く晴れた日が多くなりましたが、4月は低気圧や前線の影響を受けて曇りや雨の日が多くなりました。また、期間を通して南からの暖かい空気の影響を受けやすかったため顕著な高温となりました。

名古屋の3か月の平均気温は「かなり高い」、降水量は「多い」、日照時間は「多い」となりました。

夏（6月～8月） 高温

前半は梅雨前線や湿った気流の影響で曇りや雨の日が多くなりました。後半は太平洋高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。

南からの暖かい空気に覆われたことや、太平洋高気圧の張り出しが強まったこともあり気温は高くなりました。また、上空に寒気が入った時期があり大気の状態が不安定となり発達した雨雲の影響で大雨となった所がありました。

名古屋の3か月の平均気温は「高い」、降水量は「平年並」、日照時間は「多い」となりました。

秋（9月～11月） 台風

シベリア付近の冷たい高気圧と日本の南海上の暖かい太平洋高気圧がともに強く、日本付近はこの2つの高気圧の間に挟まれ、低気圧や前線の活動が活発でした。このため、顕著な日照不足となりました。また、秋のはじめは台風が接近した時期があり、降水量は多くなりました。気温は暖かい空気が流れ込みやすかったため高くなりました。

名古屋の3か月の平均気温は「高い」、降水量は「多い」、日照時間は「かなり少ない」となりました。

12月 顕著な降水量

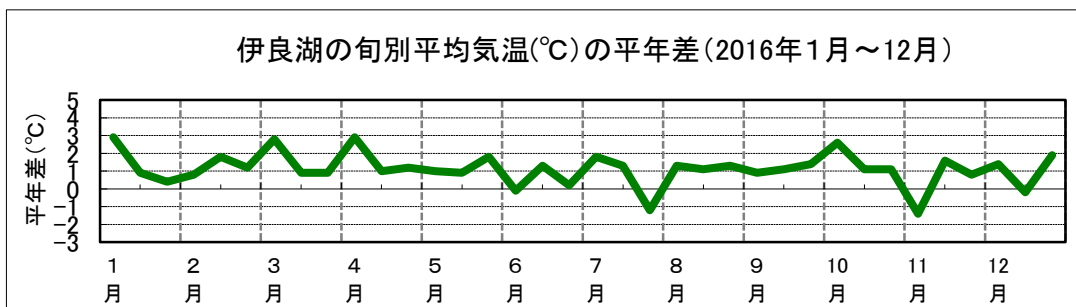
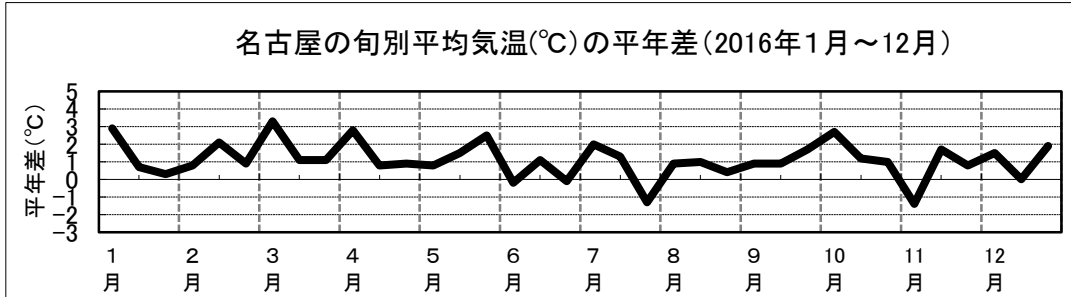
冬型の気圧配置となり晴れた日が多くなりましたが、日本付近へ低気圧や前線が接近し通過したため、曇りや雨となった日もありました。下旬に日本海の低気圧に向かって南からの暖かく湿った空気が流入した影響で、各地で気温が高く降水量も多くなりました。

名古屋の月平均気温は「高い」、月降水量は「かなり多い」、月間日照時間は「多い」となりました。

【気温・降水量・日照時間の旬別の経過】

・気温（旬別平均気温の平年差グラフを参照）

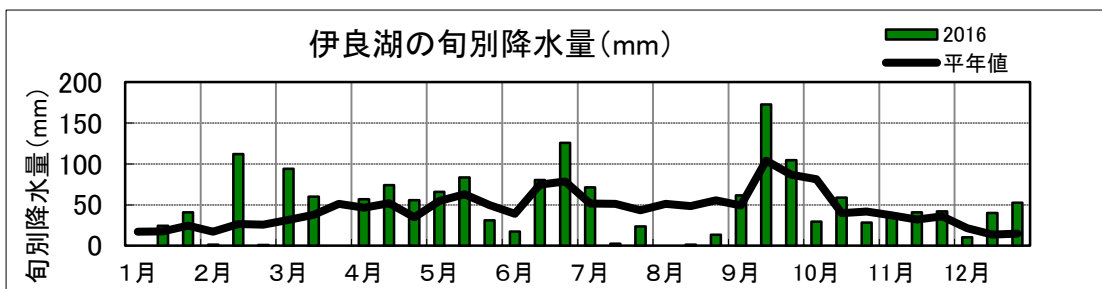
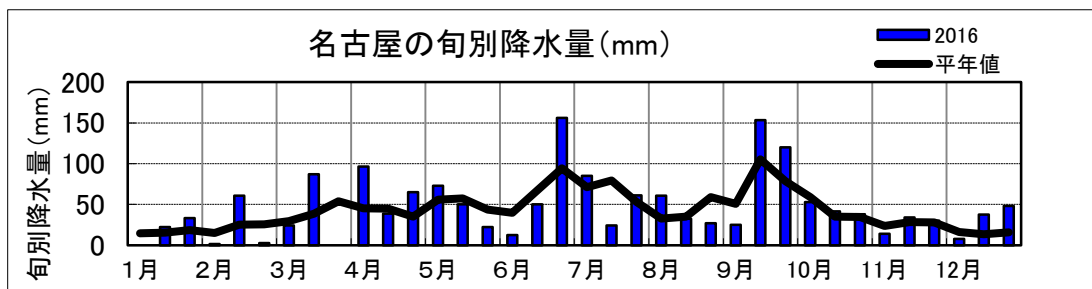
旬別平均気温の平年差の経過をみると、名古屋、伊良湖共に平年値を1℃以上下回ったのは7月下旬、11月上旬となり、それ以外は平年並以上の気温となりました。



名古屋、伊良湖の旬別平均気温の平年差（2016年1月～12月）

・降水量（旬別降水量のグラフを参照）

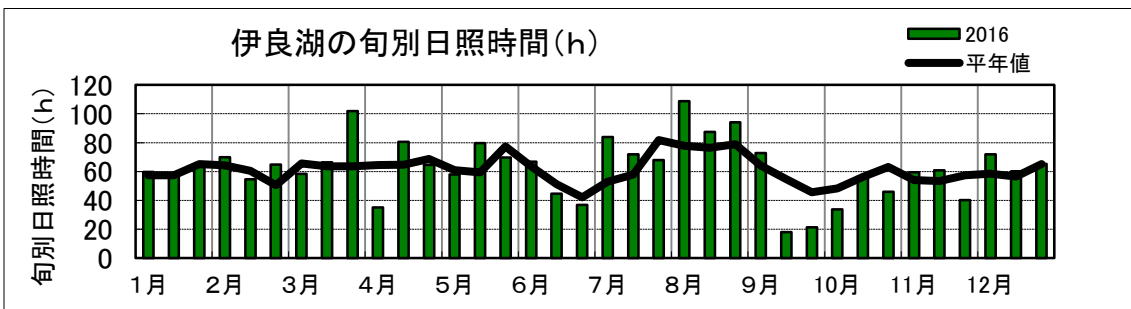
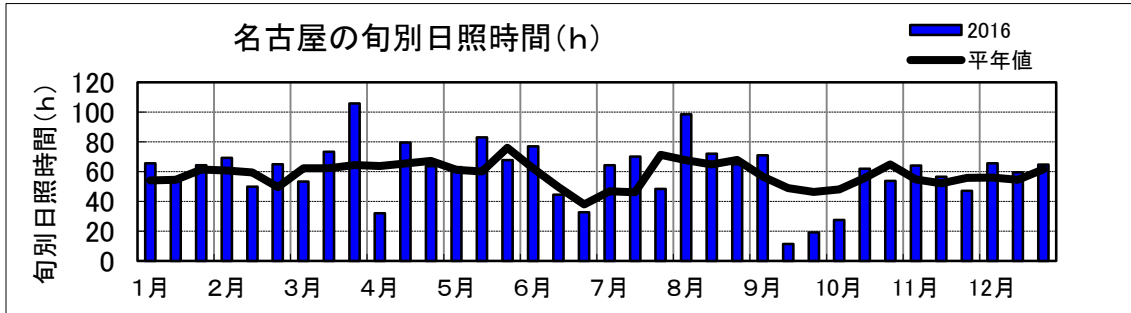
名古屋で旬別降水量が平年値より50mm以上多くなったのは、6月下旬、9月中旬、伊良湖では2月中旬、3月上旬、9月中旬でした。



名古屋、伊良湖の旬別降水量と平年値（2016年1月～12月）

・日照時間（旬別日照時間のグラフを参照）

名古屋、伊良湖共に旬別日照時間が平年値を大きく上回ったのは、3月下旬、8月上旬、
でした。一方、大きく下回ったのは4月上旬、9月中旬、下旬でした。



名古屋、伊良湖の旬別日照時間と平年値（2016年1月～12月）

【2016年の冬日・真夏日などの日数】

	日最低気温が0℃未満（冬日）の日数			日最低気温が25℃以上の日数			日最高気温が30℃以上（真夏日）の日数			日最高気温が35℃以上（猛暑日）の日数		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
名古屋	13	28.5	15	21	19.4	25	74	64.3	54	9	11.5	16
伊良湖	2	8.4	2	17	15.7	20	55	44.7	39	3	2.0	6

【2016（平成28）年の月別平均気温（℃）・降水量（mm）・日照時間（h）】

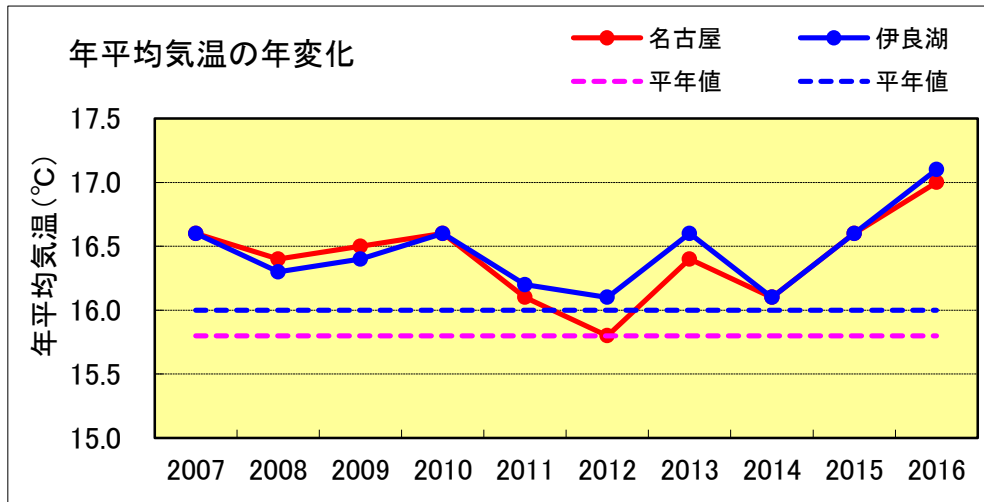
名古屋		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温 (℃)	本年	5.8	6.5	10.5	15.9	20.6	22.9	27.0	28.6	25.2	19.7	12.6	8.1	17.0
	平年値	4.5	5.2	8.7	14.4	18.9	22.7	26.4	27.8	24.1	18.1	12.2	7.0	15.8
	平年差	1.3	1.3	1.8	1.5	1.7	0.2	0.6	0.8	1.1	1.6	0.4	1.1	1.2
	階級	高い	高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	平年並	高い	高い	高い	かなり高い	平年並	高い	かなり高い
降水量 (mm)	本年	55.0	64.5	111.0	200.0	145.0	218.5	170.0	120.0	298.5	132.5	78.0	93.0	1686.0
	平年値	48.4	65.6	121.8	124.8	156.5	201.0	203.6	126.3	234.4	128.3	79.7	45.0	1535.3
	平年比(%)	114	98	91	160	93	109	83	95	127	103	98	207	110
	階級	多い	平年並	平年並	多い	平年並	平年並	平年並	平年並	多い	平年並	平年並	かなり多い	多い
日照時間 (h)	本年	186.1	184.2	232.7	175.5	213.7	154.3	183.0	235.7	101.5	143.5	168.0	190.0	2168.2
	平年値	170.1	170.0	189.1	196.6	197.5	149.9	164.3	200.4	151.0	169.0	162.7	172.2	2091.6
	平年比(%)	109	108	123	89	108	103	111	118	67	85	103	110	104
	階級	多い	多い	かなり多い	少ない	多い	平年並	多い	多い	かなり少ない	少ない	平年並	多い	多い

伊良湖		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温 (℃)	本年	7.1	7.3	10.5	15.8	19.7	22.4	26.2	28.2	25.2	20.2	13.5	9.4	17.1
	平年値	5.7	6.0	9.0	14.1	18.4	21.9	25.6	27.0	24.0	18.6	13.2	8.3	16.0
	平年差	1.4	1.3	1.5	1.7	1.3	0.5	0.6	1.2	1.2	1.6	0.3	1.1	1.1
	階級	かなり高い	高い	かなり高い	かなり高い	かなり高い	高い	高い	高い	高い	かなり高い	平年並	かなり高い	かなり高い
降水量 (mm)	本年	65.5	114.5	154.0	186.5	180.5	223.5	97.5	15.0	338.5	117.0	117.0	103.0	1712.5
	平年値	59.3	69.4	120.6	133.5	168.8	192.0	146.1	155.1	239.7	163.2	105.2	49.7	1602.6
	平年比(%)	110	165	128	140	107	116	67	10	141	72	111	207	107
	階級	多い	多い	多い	多い	平年並	多い	少ない	かなり少ない	多い	平年並	平年並	かなり多い	多い
日照時間 (h)	本年	179.8	189.4	226.5	180.2	207.3	148.3	223.9	290.3	112.2	136.0	160.5	197.2	2251.6
	平年値	180.0	175.3	192.7	198.1	197.4	156.8	192.6	233.3	164.3	166.8	164.8	180.2	2202.0
	平年比(%)	100	108	118	91	105	95	116	124	68	82	97	109	102
	階級	平年並	多い	多い	少ない	平年並	平年並	多い	かなり多い	かなり少ない	少ない	平年並	多い	多い

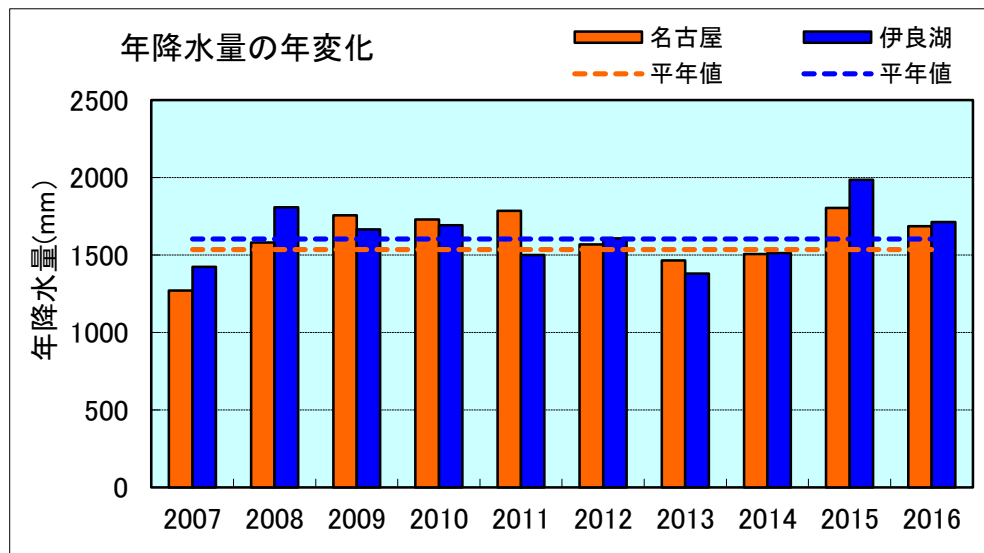
(注)

1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。
2. 「低い（少ない）」「平年並」「高い（多い）」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（少ない）」「かなり高い（多い）」と表現する。
3. 値の横に「)」や「]」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等が含まれていることを示す。「)」付きの値（準正常値）は通常のものと同様に扱うことができるが、「]」付きの値（資料不足値）については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、参考にして使用されたい。なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。
4. この資料は速報なので、後日値の変わる可能性がある。

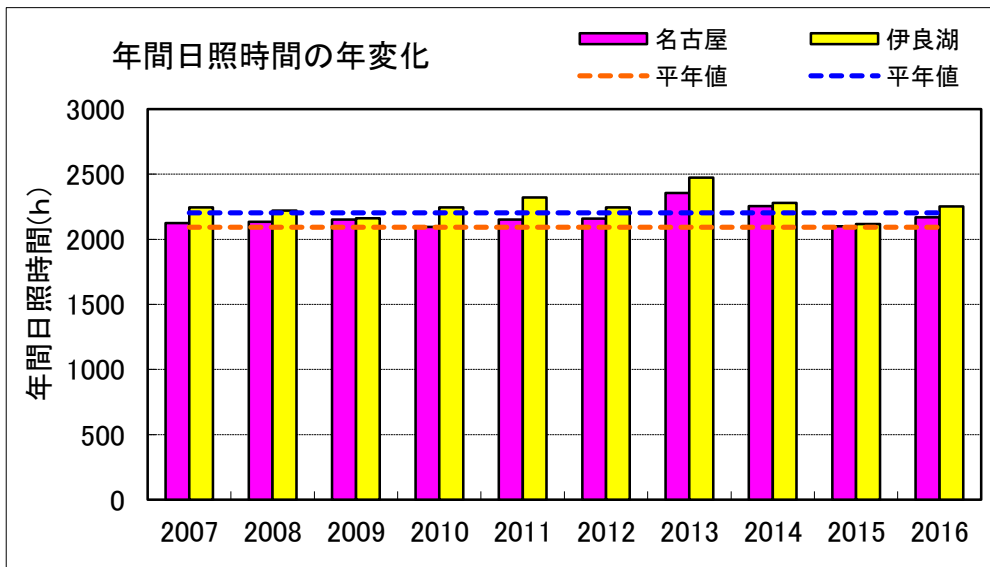
【年平均気温・年降水量・年間日照時間の年変化図（2007～2016年）】



2007年からの名古屋、伊良湖の年平均気温



2007年からの名古屋、伊良湖の年降水量



2007年からの名古屋、伊良湖の年間日照時間

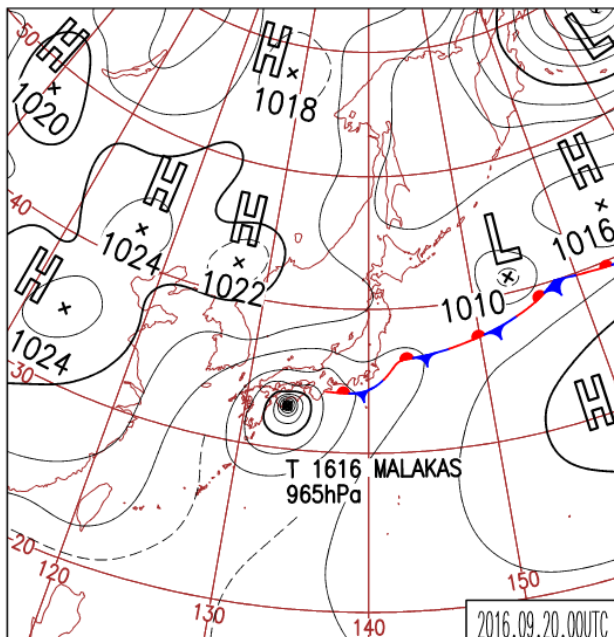
【トピックス】

台風第16号と前線による大雨

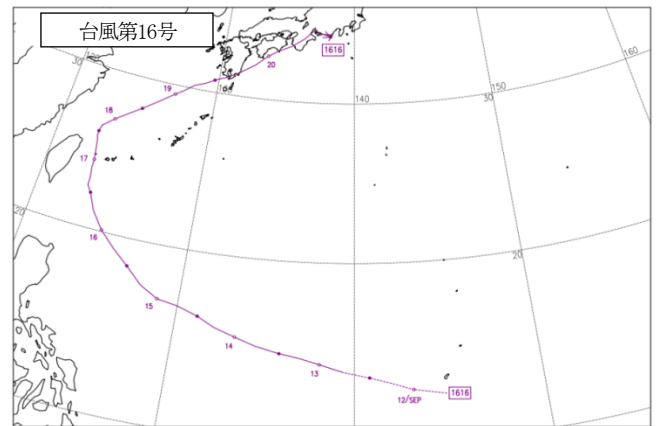
9月19日東海地方に停滞していた前線に向かって台風第16号から暖かく湿った空気が流れ込み、愛知県では大気の状態が非常に不安定となり、西三河南部から東三河北部では夕方から夜遅くにかけて非常に激しい雨となりました。特に西三河南部を中心に猛烈な雨となったところがありました。また、台風第16号は、20日00時過ぎには非常に強い勢力を保ったまま鹿児島県大隅半島に上陸しました。その後、九州地方を横断し20日03時には強い台風となり、日向灘を東北東に進み、20日11時頃に高知県室戸岬付近を通過し、20日13時半頃和歌山県田辺市付近に上陸しました。20日14時には強い台風ではなくなりましたが、20日夜のはじめ頃に愛知県を東進し、愛知県内に非常に激しい雨をもたらしました。台風はその後、20日21時に東海道沖で温帯低気圧に変わりました。

このため、愛知県では19日17時までの1時間に岡崎市木下町（愛知県雨量計）で103mmの猛烈な雨を観測しました。また、20日の夕方は尾張西部・尾張東部を中心に大雨となり、蟹江町蟹江では20日17時23分までの1時間に61.0mmの非常に激しい雨を観測しました。

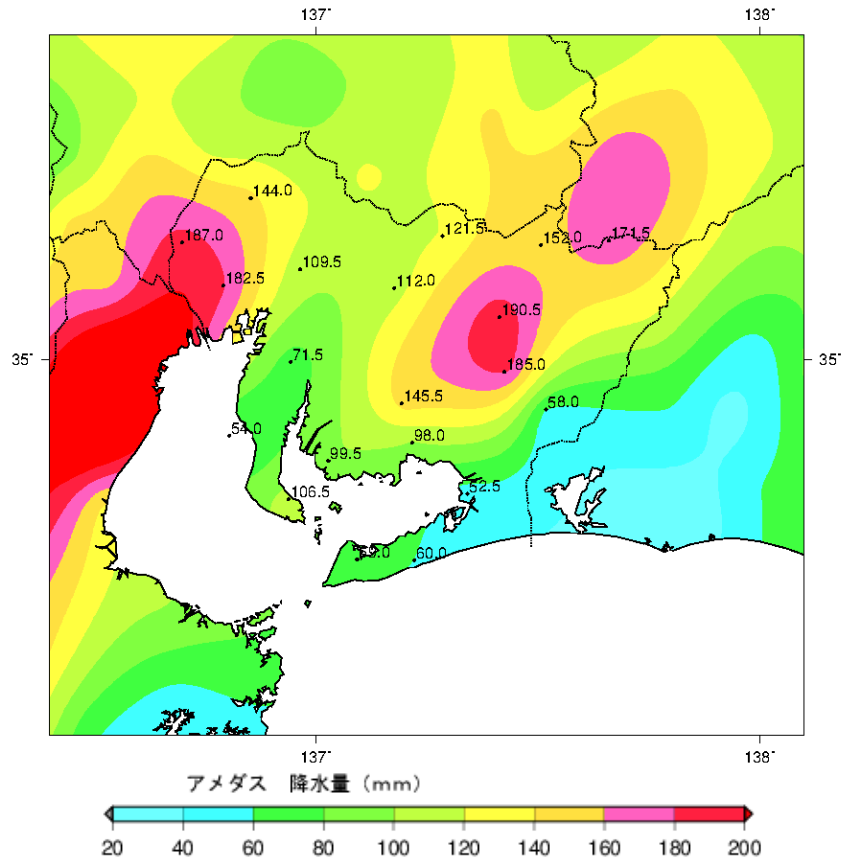
19日00時から20日24時までの48時間解析雨量積算では、西三河南部で300mmを超える雨量を観測するなど、愛知県内の広い範囲で大雨となりました。



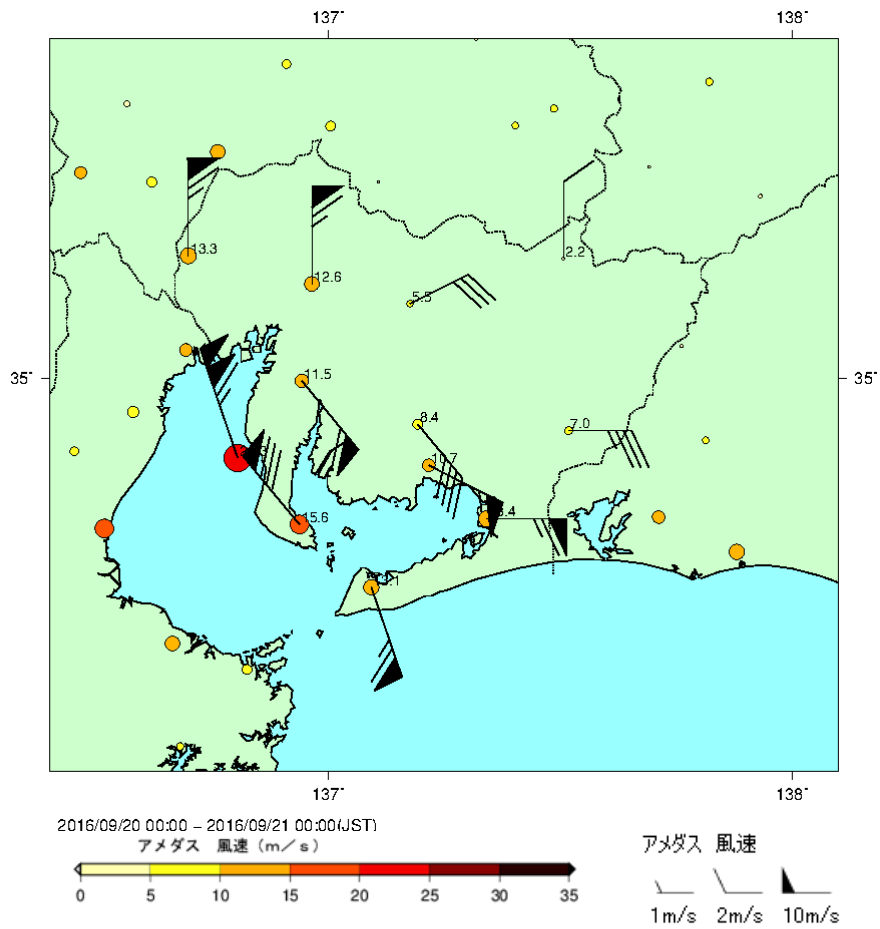
地上天気図（平成28年9月20日9時）



台風第16号の経路図



降水量分布図 (19日00時から20日24時)

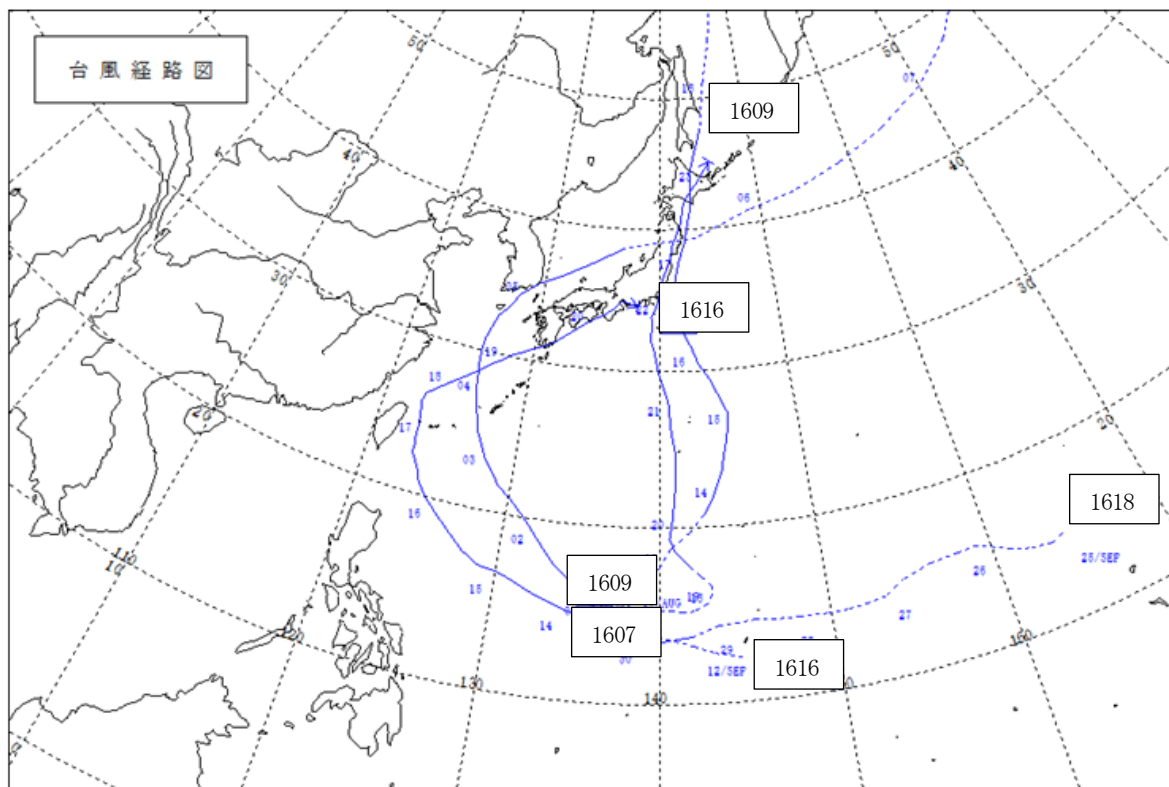


最大風速 (10分間平均風速の最大値) 分布図 (9月20日00時~20日24時)

【平成28年台風発生数・上陸数及び東海地方への接近数】

	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年
今年	発生数							4	7	7	4	3	1	26
	上陸数								4	2				6
	東海接近数								2	1	1			4
昨年	発生数	1	1	2	1	2	2	3	4	5	4	1	1	27
	上陸数							2	1	1				4
	東海接近数							1		1				2
平年値	発生数	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6
	上陸数	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	0.9	0.8	0.2	0.0	-	2.7
	東海接近数	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	1.0	1.0	0.5	0.0	-	3.3

※東海地方に接近した台風：中心が東海地方のいずれかの気象官署及び特別地域観測所（富士山を含めた15地点）から300km以内に入った台風



東海地方に接近した台風経路図（台風第7, 9, 16, 18号）